

Well Beeing

生活に張りと楽しみを

さいたまクリテリウム

by ツール・ド・フランス

自転車物語⑦

ここ埼玉で「Le Tour de France」の名を冠した、世界初の自転車競技イベントが開催されることになりました。日本で行われる国際ロードレースとしては、宇都宮で毎年開催されるジャパンカップがアジア最高峰のレースですが、このジャパンカップは例年シーズン最終盤での開催のため有名選手の来日はごくわずかでした。しかし、今回は世界で最も格式の高いツール・ド・フランスの名を冠するレースのため、多くのトッププロの参戦が予定されています。ところで“クリテリウム”というのは街中に設定された短い距離の平坦コースを周回して勝敗を決める、ロードレースの中でもかなり短い距離のレースです。距離が短いからと言っても決して生ぬるい訳ではなく、きついコーナーとトップ＆ゴーの繰り返しが選手達を苦しめます。観客にとっても同じ場所で何度も選手達が頻繁に通過する迫力と緊迫感を感じることができます。とても人気の高いレースです。さいたま新都心のど真ん中で行われる世界のトップレースは10月26日の開催です。ぜひご注目ください。



野菜ソムリエの新鮮野菜



近藤農園
所沢市北野南2-18-5 ☎04-2948-1825

北中小学校の近く、小手指町2丁目会館の脇で野菜の直売所を開いている近藤吉浩さんは、2年前までシルバーネットビーで訪問介護の責任者として勤めていました。現在は家業の後継者として大活躍しています。野菜ソムリエ*の資格を取得し、県内有数の農業生産地である所沢での地産地消にも貢献しています。

私が子ども
だった頃

長野市街の地下を西から東に流れている暗渠がある。市街の東側に展開する水田に水を供給する、長さ約1キロメートルの灌漑用水なのだ。この暗渠の出口から夏になると、真っ赤な夕焼け空に向かって一斉に飛び立っていくコウモリが見られる。この用水はガキどもの水泳の場所でもあり、その貴重な場所にコウモリが我が物顔にいることには日常頃面白くなく思っていた。そこである日ガキどもが集まり、このコウモリを退治しようということになり知恵を絞りあった結果、麦わらの束に火をつけて焼り出すことになった。暗渠の入口に集合したガキどもは、火のついた麦わらを先頭に先輩から

あんきょ 暗渠と消防車

の言い伝えどうり暗渠の左側を触りながら意気揚揚と泳ぎ始めたのである。右側には直径80センチぐらいの土管があり吸い込まれてしまうからである。火のついた麦わらからはモクモクと煙が立ち、逆立ちでぶら下がっていたコウモリはまさに寝耳に水、脱兎のごとく出口に殺到して行ったのであるが、まさか自分達も煙に巻かれるとは想像もしていなかったガキどもは苦しいやら煙いやで息も絶えだえに出口にたどり着いたのであるが、その涙目に映ったのは覗き込んでいた消防車であった。

vol.12
<2013.9月号>

SILVER-NET
Bee



バランス

ヘルパー歴8年目になる砂賀さんは、介護施設、病院などで経験を積み3年前に介護福祉士の資格を取りました。お一人、おひとりのさまざまな場面に広く深くかかわりたいと思い、シルバーネットビーで仕事に就いて3ヶ月程になります"ここでは新人です"。ご利用者の身体に負担をかけず出来るだけ自分も身体をいためない介助の方法を考え実践しています。"腰をいためた経験から仕事をきちんとするためには、自分の身体のバランスも大事だと思いました"意識的に身体のバランスを鍛えるため普段の生活から見直し、利き腕に頼らないようにお箸は右、左手でつかい、趣味のボーリングは両投げ、バッティングも両打ちをしているそうです。普段表情の硬い男性ご利用者が麻雀や入浴介助の際、一瞬ニコッとされたりするとたまらなく嬉しいというヘルパーの砂賀さんを紹介しました。



HAPPY BIRTHDAY!!
2才になりました!!



2号で紹介してもらわれていった子犬が元気に2才の誕生日を迎え、写真が届きました♪手作りケーキが美味しいそう!!

*野菜ソムリエ：野菜、果物の栄養や品質、食べ方などについての知識をもつ専門家。日本野菜ソムリエ協会が認定する民間資格。(旧称:ベジタブルフルーツマイスター)

ご利用者 寄稿 職員

60年前の子ども DRAGONさま

